

英米文化研究会役員 (平成 26 年度)

会長：日影尚之 (2012 年 6 月～)

副会長：犬飼孝夫 (2012 年 6 月～)

理事：中右 実、中山 理

庶務：田中俊弘 (2012 年 6 月～)

会計：中道嘉彦 (2012 年 6 月～)

会計監査：望月正道 (2012 年 6 月～)

編集委員：Nicolai Struc、佐藤繭香、北原賢一 (2012 年 6 月～)

平成 26 年度の活動

平成 26 年

6 月 28 日 (土) 総会・記念講演

清水純子氏 (筑波大学文学博士、慶応義塾大学非常勤講師) 「ユージン・オニール (Eugene O'Neill) の『詩人氣質』 (A Touch of the Poet) — ジェントルマン幻想を紡ぐ男」

6 月 30 日 (火) 『麗澤レビュー』第 21 号刊行

第 1 回例会

12 月 8 日 (金)

小葉哲哉会員 “On the Passive of Bodily Constructions”

ブライアン・H・ハーツハイム会員 “Creative Friction: International Game Development in a Japanese Mobile Game Studio”

編 集 後 記

We are most pleased to note that the publication of the 21st volume of the Reitaku Review this year is marked by a greater number of contributions than usual. In my capacity as editor of some of the English language contributions, it has been my privilege to review three articles whose variety of subject matter includes a discussion of the characteristics of Northern British urban culture as reflected in the music of the late 20th century, an examination of the development of Japanese manga industry during the post-war period, and an investigation into the potential and limitations of machine language translation technologies. This diversity speaks to the vibrant and dynamic nature of this research group and its membership. We eagerly welcome and anticipate more and more diverse, informative, and engaging research like this in the future.

Andrew Nicolai Struc

今年も無事『麗澤レビュー』第21号を会員の皆様のご協力によってお届けすることができました。編集をさせていただいておりますと、毎年、論文や研究ノート of 執筆申し込みをたくさんいただけるかややハラハラすることもございます。しかし、今号は、大変うれしいことに、これまでにないほど執筆者も多く、また分野も英語教育学、英語学、文化研究まで幅広い論文や研究ノートが掲載されることになりました。色々な分野の専門家の方にお手にとっていただける会誌となっております。これをきっかけに、この英米文化研究会の会合もさらに活発なものになることを期待しております。

佐藤繭香

緑が萌え、太陽の日差しに輝くキャンパスから、『麗澤レビュー』第21号をお届けいたします。今号も多彩な分野の研究成果を掲載することができました。ご執筆いただいた会員の皆様に心より御礼申し上げます。

今年もたくさんの一年生を迎え、二泊三日の谷川キャンプを終えました。毎年感じるのは、大所帯(!)の英語専攻でも、このキャンプがあるからこそまとまるのだな、という思いです。私事ながら、本年度よりかつての自分の母校へも出講するようになりました。懐かしき恩師・キャンパスとの再会の中で改めて自覚したことは、本学の伝統・教職員・学生が織りなしている調和です。調和の中でこそ、優れた資質は育まれます。『麗澤レビュー』がこれからもその礎となることを願ってやみません。

北原賢一

麗澤大学英米文化研究会規約

- (1) 本会は「麗澤大学英米文化研究会」と称し、本部を千葉県柏市光ヶ丘2-1-1 麗澤大学外国語学部英語二専攻共同研究室におく。
- (2) 本会の会員は、麗澤大学において英語・英米文化の教育・研究に携わる専任教員、あるいは会員1名の推薦を受け、会長の承認を得た者とする。
- (3) 本会に会長をおき、その任期を2年とし、再任をさまたげない。なお、会長の選出は、年次総会における会員の互選とする。
- (4) 本会に副会長(1名)、理事(2名)、庶務(1名)、会計(1名)、会計監査(1名)、編集委員(若干名)をおく。任期は2年として、再任をさまたげない。なお、その選出は、年次総会における会員の互選による。
- (5) 本会の会費は年2千円とする。ただし会員が学生の場合は年1千円とする。
- (6) 本会は、英米文化、言語全般および関連分野の研究を行うことを目的とし、以下の活動を行う。
 - 1) 研究発表会
年数回。随時発表者を決めて会員の研究発表会を行う。
 - 2) 年次総会
年1回(6月の土曜日)。内外より講演者を招き、特別講演会を開催する。
 - 3) 機関誌『麗澤レビュー』の発行

付則

- (1) この規約は、平成16年6月12日から改正、施行する。
- (2) この規約は、平成22年6月26日から改正、施行する。
- (3) この規約は、平成23年6月11日から改正、施行する。

平成27年6月30日発行

発行者 〒277-8686 柏市光ヶ丘2-1-1
麗澤大学外国語学部英語二専攻共同研究室気付
麗澤大学英米文化研究会
(電話) 04-7173-3074
印刷所 東京都足立区綾瀬2-26-7
昌美印刷株式会社
(電話) 03-3690-3196